



三年目の3. 11

やすらぎのじぞうもじをあなたに

今年も3月11日がやつてきました。東日本大震災から三年目の3月11日石巻市役所の一階へイセイドラッグストアさんの店頭で今年も手書きのボランティアをさせていただきました。今は三度目ということもあり、待つててくれた方が数多くおり嬉しく思いました。約100名の方へご希望の文字を手書きしました。

その中に若い青年があり、ご希望の文字は何ですか？ 住んでいたるんです。今回書いたときは高校生で、「希望」を、次に「未来」を書いてもらいました。今は大学生

文字に感じる力

で福島に住んでいます。福島で故郷を思い出すので書いて欲しいです。」と話しました。あの当時は高校生だったんだ・・・とその青年を見ながら過ぎた時間の長さを改めて感じました。

じ名前の人があれど、感じることが、全く違うのです。まつた。あの当時は高校生だったんだ・・・とその青年を見ながら過ぎた時間の長さを改めて感じました。

（本名）を書いてください、と注文用紙を書き直しました。「実は、私が名前を変えたことを父ががっかりしました。これからは名前を元に戻します。」とのことでした。

手書きします・・・個展や出張イベントでその場で書くということを始めてから、いつたいどれくらいの人へ書いたのでしょうか。数千人には及ぶだろう数は、私にいづんな事を教えてくれました。希望される文字は、お名前であることが多いのですが、とくに産まれたばかりの赤ちゃんや小さなお子さんの場合は、筆運びはとても軽やかです。それを言葉にするとしたら、「無垢」を感じるような気がするのです。まだこの世に産まれてもないからこそ何も染

ます。まだこの世に産まれたりだと思いますよ。親御

以前、名前を書いてください、というご依頼をいたしました。希望される女性は、本名ではないことを教えてくれました。その理由は、その名前が好きではないから自分で漢字を変えたんです・・・

するといふとその女性は本名ではないことを教えてくれました。その理由は、その名前が好きではないから自分で漢字を変えたんです・・・



子供から離さないもの

今年に入り講演の依頼が続いている。講演では、顔文字で人気の「子供から離さないもの」から話し始めます。私も既に手が離れた子供が3人おりますが、子育ては、親育てでもあると思っています。何も考えることなく、乳児期には肌を、乳幼児期には手を、就学する頃には目を、思春期からは立期には心を離さない。けれど、誰でも、言われなくてはいけない。けれど、個展などで子育ても終わつた年齢の方々へ出逢うと、「自分が子育てしていると

葉に出逢いたかった！」と皆さんのがおっしゃいます。もつと意識して子育てをしたかつたと言うのです。子供が小さいときには、早く大きくならないかな、そんなことを思うこともあります。私も既に手が離れた子供の心の中に隙間を作らずに過ごせることだと感じます。流れ



秋保木の家（仙台市太白区秋保町湯元字馬22-1）の手仕事館で毎月最後の日曜日に書き下ろしをしています。最近は、じぞうもじの書き下ろしに木の家を訪れてくれる方が増えてきました。一度いらした方が再度書いて欲しいと訪れてください。

手書きイベント

時間が空壁なわけではありません。その時にはどうしたら良いのか、時間をかけ考えながら生きるもの一つの幸せに向かっていることに違いないのだと思います。

五月三日（土）～五日（月）
午前十時半～午後五時
(最終日は三時まで)

☆龍寶寺客殿にて
仙台市青葉区八幡4-8-32
(大崎八幡宮隣)

じぞうもじ展の ご案内

さり、お話をゆっくりとお話しすることは本当に嬉しく思います。これからも毎月最後の日曜日は皆様とお逢い出来るのを楽しみにしています。。

じぞうもじ カレンダー

大変好評いただいてます「じぞうもじ」カレンダーを来年もいかがでしようか？
☆2015年カレンダーを制作中です。ご予約承り中です。20部から作家手書きによるお名前、企業名入りカレンダーも作ることができます。お問い合わせください。
□じぞうもじ新聞・じぞうもじについてのお問い合わせは、こちらまでおれます。お問い合わせください。

090-6221-6611

あなたの心が幸せでいっぱいになりますように。夕深

